

東京都

東京都立国立高等学校

野々村 正先生



高1

▶ キクタン リーディング Entry 2000 / Basic 4000

## 単語・文章を音から入れることで、英文を頭から理解できるようになってほしい

高1のうちから、英文を耳から聞かせることでリスニングと速読を融合させて学習させたいと思い、単語集に長文が付属している『キクタン リーディング』を採用しました。1学期にまずEntryを採用し、Entry終了後はBasicに取り組んでいます。今は中学校で学習する語彙が少ないので、進学校でも基礎語彙を強化することが大事だと思います。

英語I（4単位）の毎時間、スターターとして利用する、という共通理解以外、使い方は各担当者に任されています。リスニングと速読を兼ねた教材の位置付けなので、単語テストや予習は課していません。私の場合は1Day分を2時間の授業で学習します。1時間目は、チャンツCDを使って単語を集中的に学習。まず本を閉じたままチャンツを聞いて単語を発音します。次に本を開いてスペルを確認しながら発音、その後各単語の語法や発音、アクセントについて教師が補足説明をします。2時間目は、単語をざっと復習した後、単語を見ながら英文を聞き、英文を見ずに意味をつかめるか挑戦します。次に、まだ本は開かずに、教師の発音に続いて、英文をリピートします。生徒が聞き取りづらい部分はゆっくり、丁寧に発音し、速さのバリアを取り除きます。英文を見て内容を理解した後、文を見ながらシャドーイングをします。単語や文章を音から入れることで、英文を頭から理解できるようになってほしいと思っています。

### ① 採用した理由

リスニングと速読を  
融合させて学習できる  
教材だから



### ① テスト実施方法

単語テストは実施していない。

リスニング・速読用教材として使用

---

---

---

---

---


---

---

---

---

---



2011年3月現在